

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社ふくし・ファーム

②事業者情報

名称：	保育所まあむ大宮園	種別：	保育所
代表者氏名：	飯野 優子	定員(利用人数)：	49 名
所在地：	〒 338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合8-1-20	Tel	048-857-6220

③評価実施期間

令和5年8月4日(契約日)～令和6年3月25日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

・さまざまな教育プログラムを通して、子どもたちが楽しみながら学べるようにしています。全クラスで外国人講師による「イングリッシュタイム」を設定し、異文化に親しんでいます。また、乳児期より成長に応じた知育を取り入れ、4歳児クラスからはオリジナルドリルに取り組んでいます。あわせて、「子ども会議」を開き、マナー・約束事・人間関係などのテーマで意見交換を行っています。その過程で、自分の気持ちを調整できる力、相手の話を聞く力を身につけています。

・散歩には天気が良ければ毎日出かけて、公園などを訪れています。公園では遊具遊び・落ち葉やどんぐりなどの自然物收拾をして過ごしています。また、地域資源を活用した体験や交流として、近隣にある高齢者施設に訪問し、高齢者と交流したり、図書館に出かけて本を借りたりしています。このように、戸外で体を動かすことや、地域に関わる機会を充実させています。

・保護者との信頼関係を築くために、送迎の際のコミュニケーションを心がけるとともに、保育参加・保育参観を年1回、保護者懇談会を年2回(5・2月)開催しています。また、個別面談を年1回(希望があれば随時)実施しています。その際、オンラインでの面談も可能とし、面談の内容は「個人面談記録」に記録しています。そのほか、誕生日会に参加をしてもらっています(2歳児以上は来園、0・1歳児についてはオンラインにて参加)。会の中では、子どもたちの姿をまとめた映像を映し出し、成長を共に喜びお祝いしています。このように、園の様子を保護者に伝える機会を大切にしています。

・安定した運営基盤の整備に向けて、「職員の幸せ、働きがい」を追求し、さらに社会貢献へ結びつけるための取り組みを重視しています。そのような視点に沿って、職員の採用と育成に注力しています。具体的な支援として、15層で設定したキャリアパスシートを作成し、昇級の要件を明らかにしています。また、スキルアップ支援制度の活用により、ピアノやダンスなど職員自身が選んだテーマで外部講習に参加する際に、参加費の補助を受けることが出来るようにしています。さらに、園長は職員が明るく、楽しく仕事ができるようにコミュニケーションを取ることを心がけるとともに、職員一人ひとりの得意分野が活かされるように工夫しています。このように働きやすい職場を整えることで、職員のモチベーションの向上や定着につなげています。

◇特にコメントを要する点

・給食は、和食中心の献立を提供するとともに、「ちらし寿司・七夕そうめん・根菜カレー」などの行事食や、「いりこ飯(香川)・サンマーメン(神奈川)・チャプチェ」などの国内外の郷土料理を提供しています。その際、ランチョンマットを使用して各地の特産品や栄養について伝えています。また、0歳児より野菜にふれる機会を設け、2歳児から野菜洗いやおやつのおトッピング、4歳児で米とぎ・野菜の型抜きなどを経験しています。一方で、野菜の栽培や調理体験にはまだ取り組めていない状況です。来年度5歳児が増えるのにあわせて、水耕栽培やきのこの栽培のほか、包丁などを使った調理体験を実施していきたいと考えています。

・0・1歳児クラス、3・4歳児クラスで1日を通して混合保育を実施しています。各保育室内には常設のコーナーは設けず、その都度子どもの興味や関心に合わせて遊びこめる場所を用意できるようにしています。また、職員もクラスの枠を超え連携しながら個別の支援に努めています。一方で、園では混合保育の良さを活かしつつも、各年齢にあわせた玩具やプログラムを充実させていく必要を捉えています。今後は、コーナーやプログラムの設定の見直しを図りながら、好きな時間に好きな遊びができるようにしていこうとしています。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回初めて、第三者評価を受審しましたが、園の良い点や課題が見える貴重な機会となりました。また、利用者・職員の意向や要望も確認することができました。評価結果を参考にして、今後の運営に活かしていきたいと考えています。ありがとうございました。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり